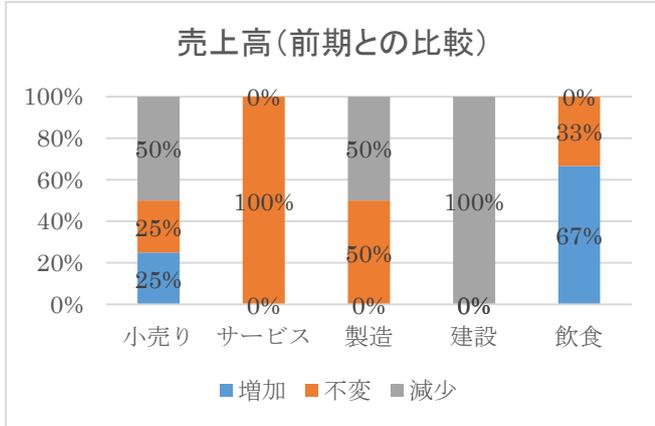


門前町商工会小規模事業者景況調査結果（調査期間：令和4年4月～6月）

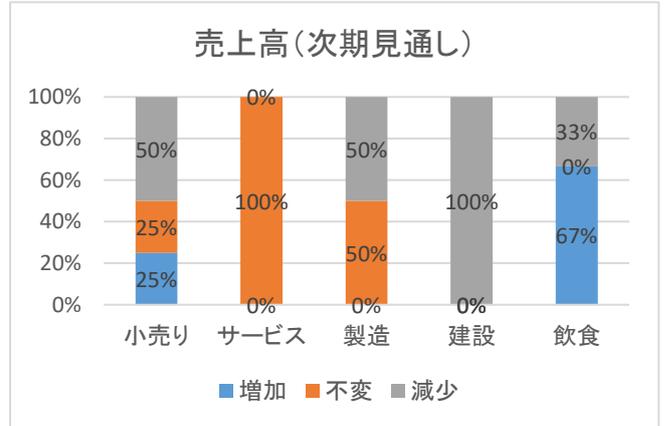
- ・比較については、今期と前期（令和4年1月～3月）との比較
- ・見通しについては、今期と次期（令和4年7月～9月）の見通し
- ・回収企業数：12社（小売業4社、サービス業2社、製造業2社、建設業1社、飲食業3社）

1. 令和4年4月から6月期の状況

(1) 売上高

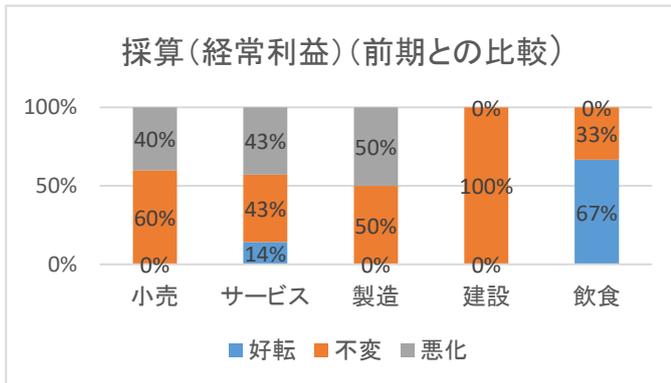


小売業と飲食業において、増加したと回答した企業があった。

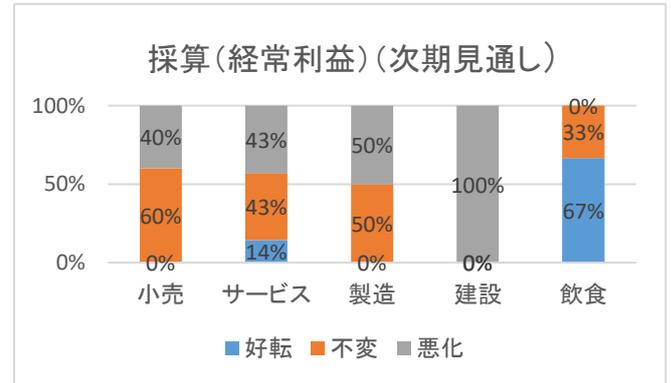


見通しについては、増加すると回答した企業があったが、減少すると回答した企業が増えている。

(2) 採算（経常利益）

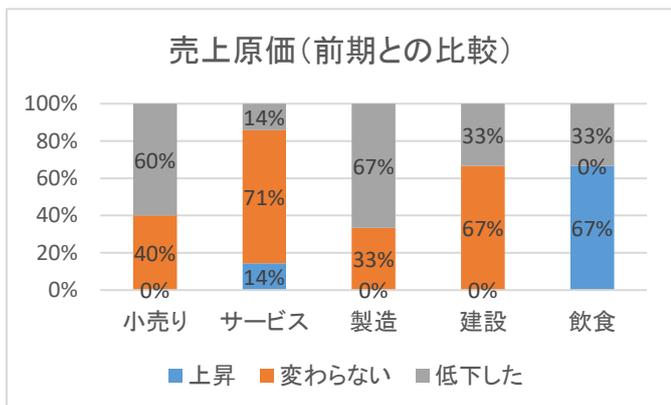


サービス業と飲食業において、増加したと回答した企業があった。

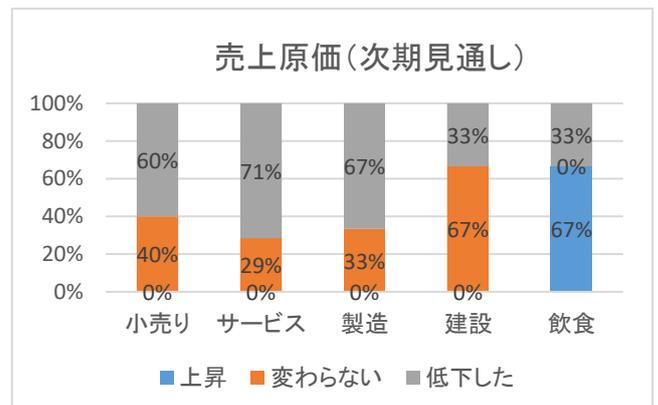


来期見通しについても、サービス業と飲食業において、増加すると回答した企業があった。

(3) 売上原価（原材料費・仕入単価）

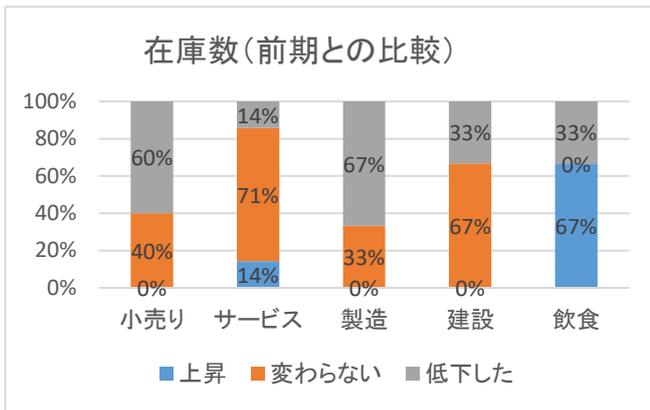


変わらなかったと回答した企業が多く、続いて低下したと回答した企業が続いている。

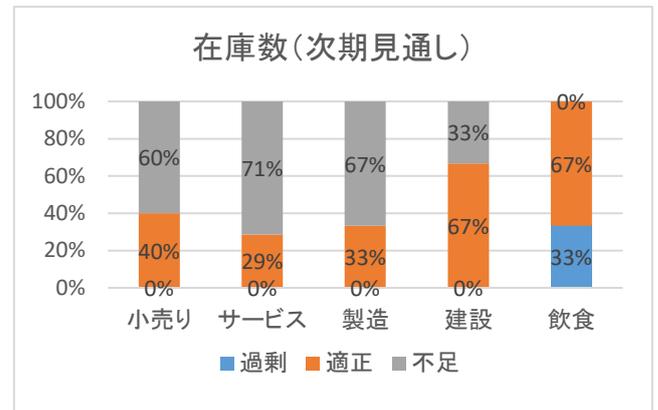


低下すると回答した企業が最も多かった一方、飲食業については上昇すると回答した企業があった。

(4) 在庫数 (原材料・製品・商品)

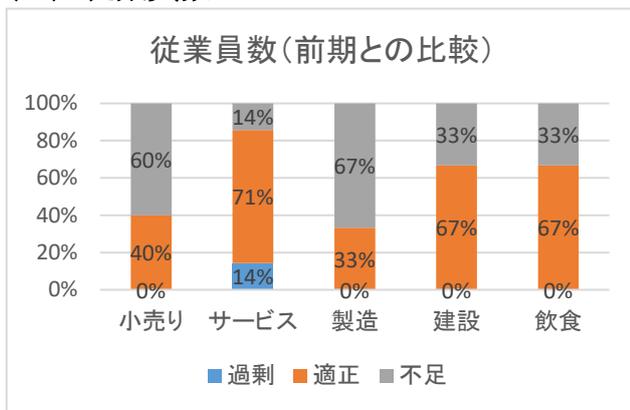


飲食業は上昇すると回答した企業が多かった。

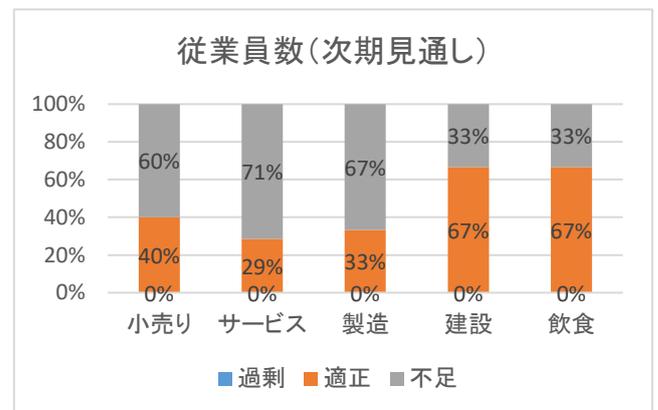


飲食業のみ、過剰になると回答した企業があった。

(5) 従業員数

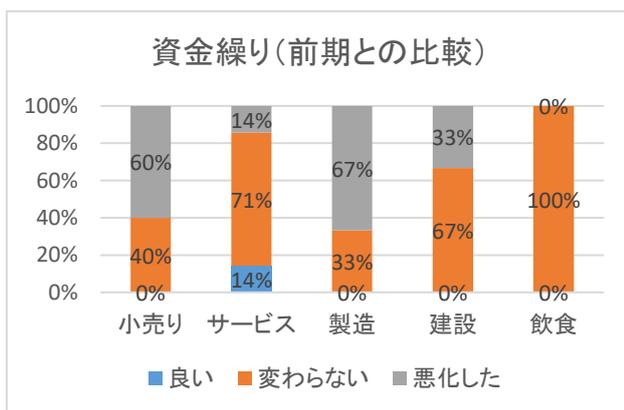


サービス業のみ、過剰だったと回答した企業があった。

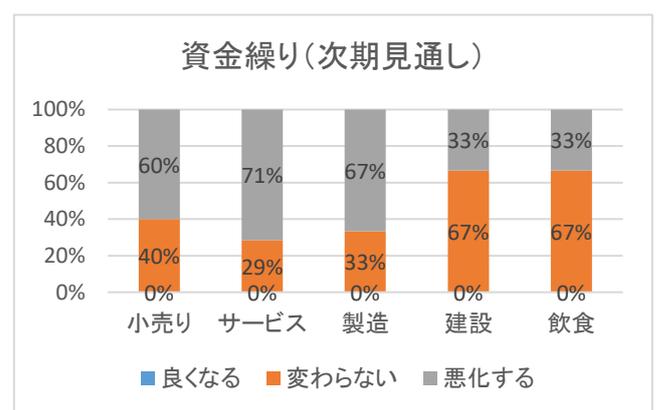


全般的に、不足していると回答した企業が、28ポイント多くあり、不足気味であることが見て取れる。

(6) 資金繰り



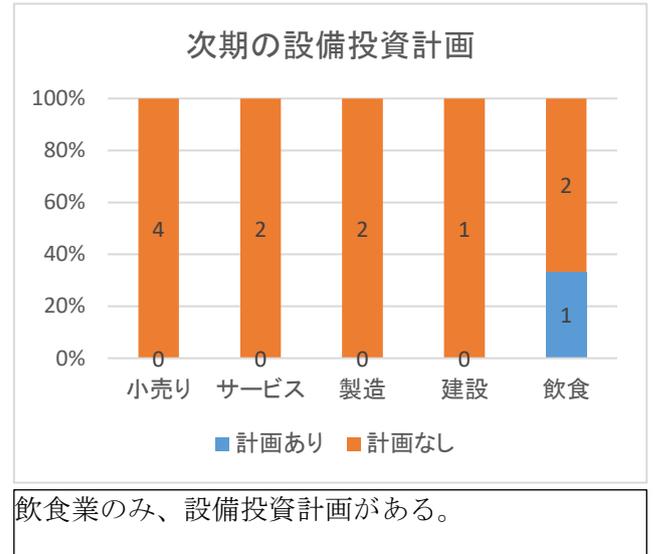
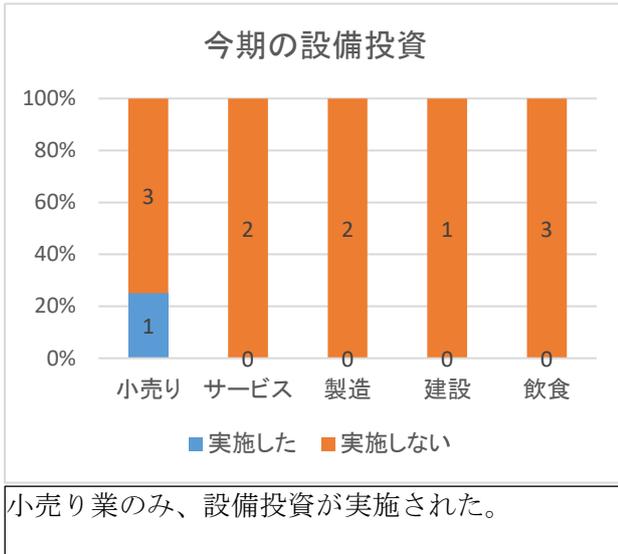
サービス業のみで良かったと回答した企業があったが、全体として変わらずが大勢であった。



悪化すると回答した企業が、変わらないと回答した企業より、28%多い。

2. 設備投資の状況

(1) 設備投資の実績と計画



(2) 設備投資の内容（実施

(今期の実績)

- ・小売り…OA機器

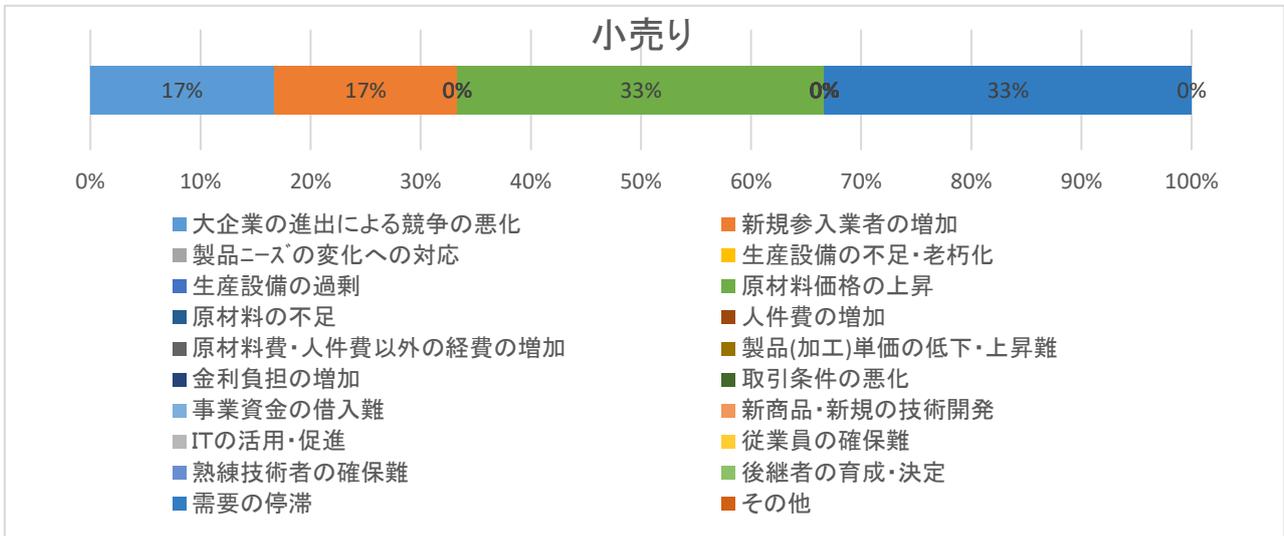
(来期の計画)

- ・飲食業…その他

3. 今期直面する経営課題

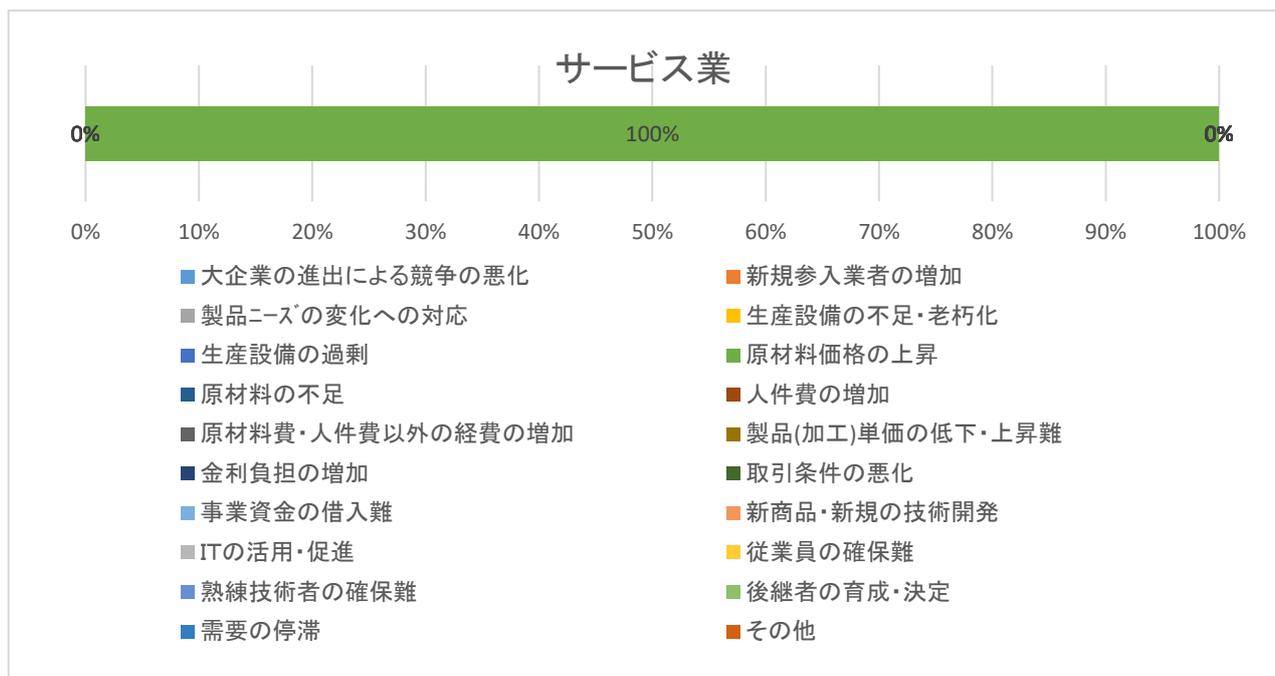
※複数回答

(1) 小売業



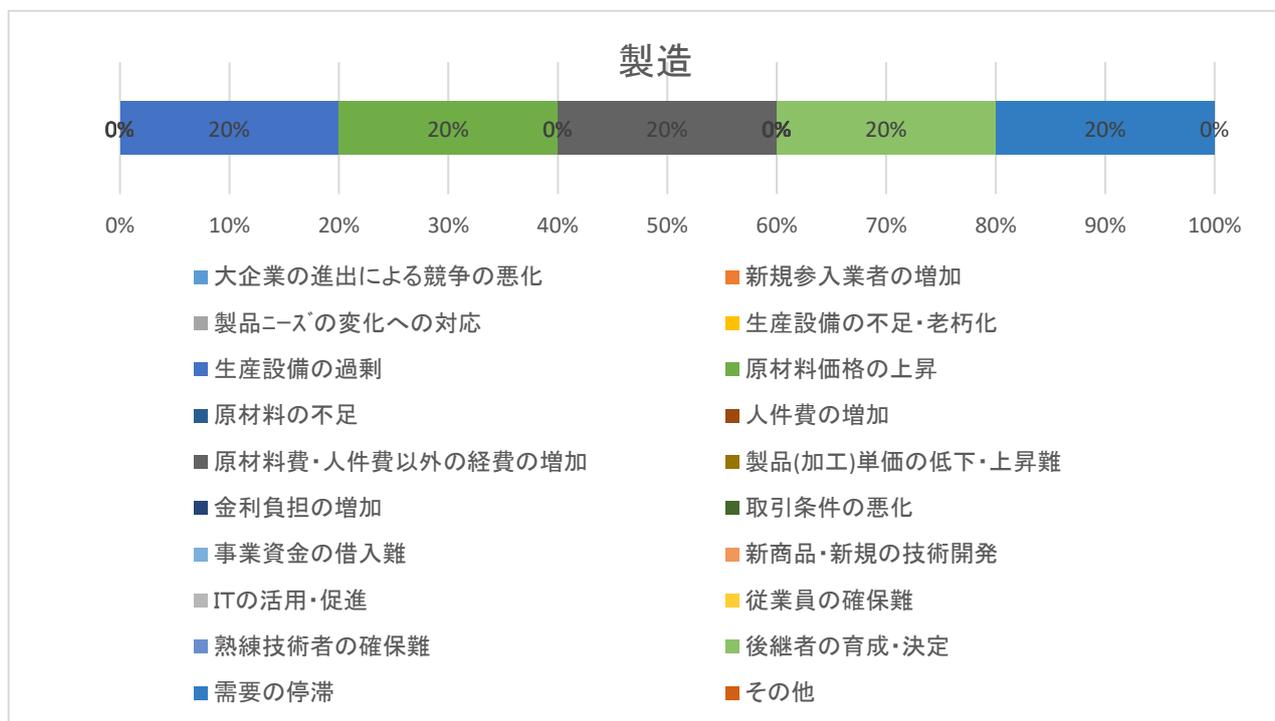
原材料価格の上昇と需要の停滞が同率33%、大型店の進出による競争の悪化と新規参入業者の増加が同率17%とあり、その4つが大きな経営課題となるため、その他の経営課題が出なかったと思われる。

(2) サービス業



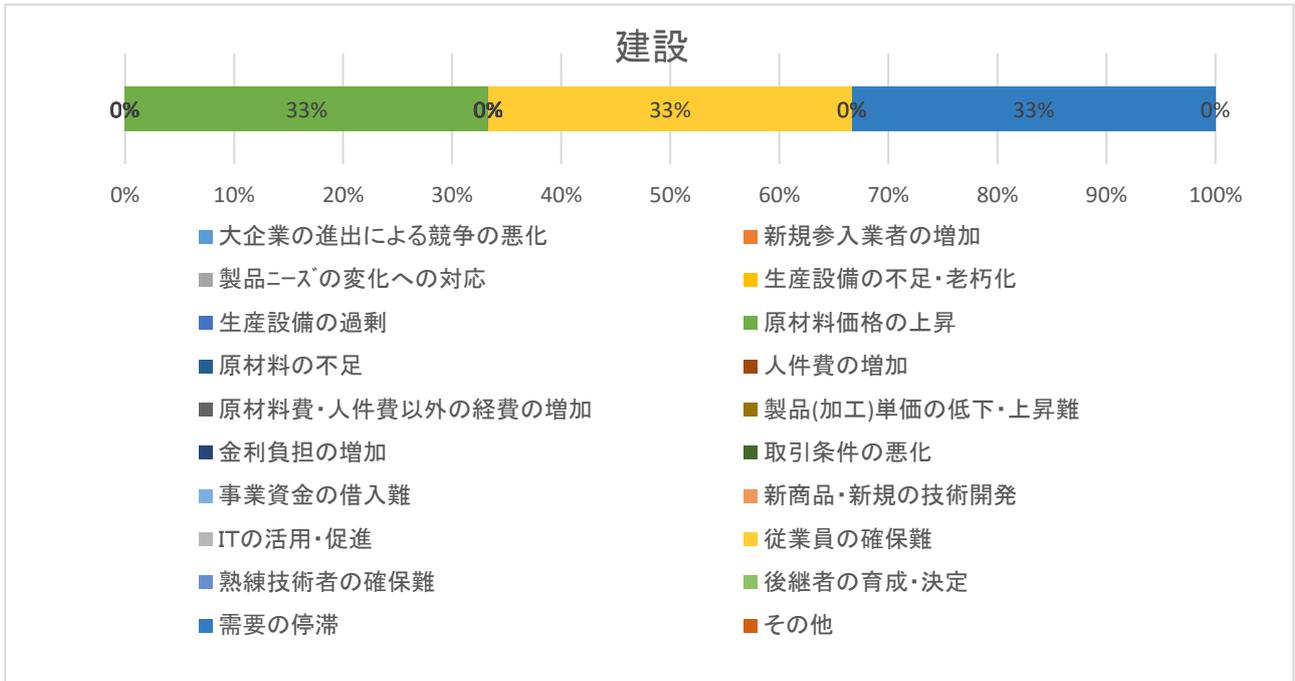
サービス業は、回収企業数が2社のうち、1社のみ、また原材料価格の上昇といった経営課題が1つのみだったため、100%となった。

(3) 製造業



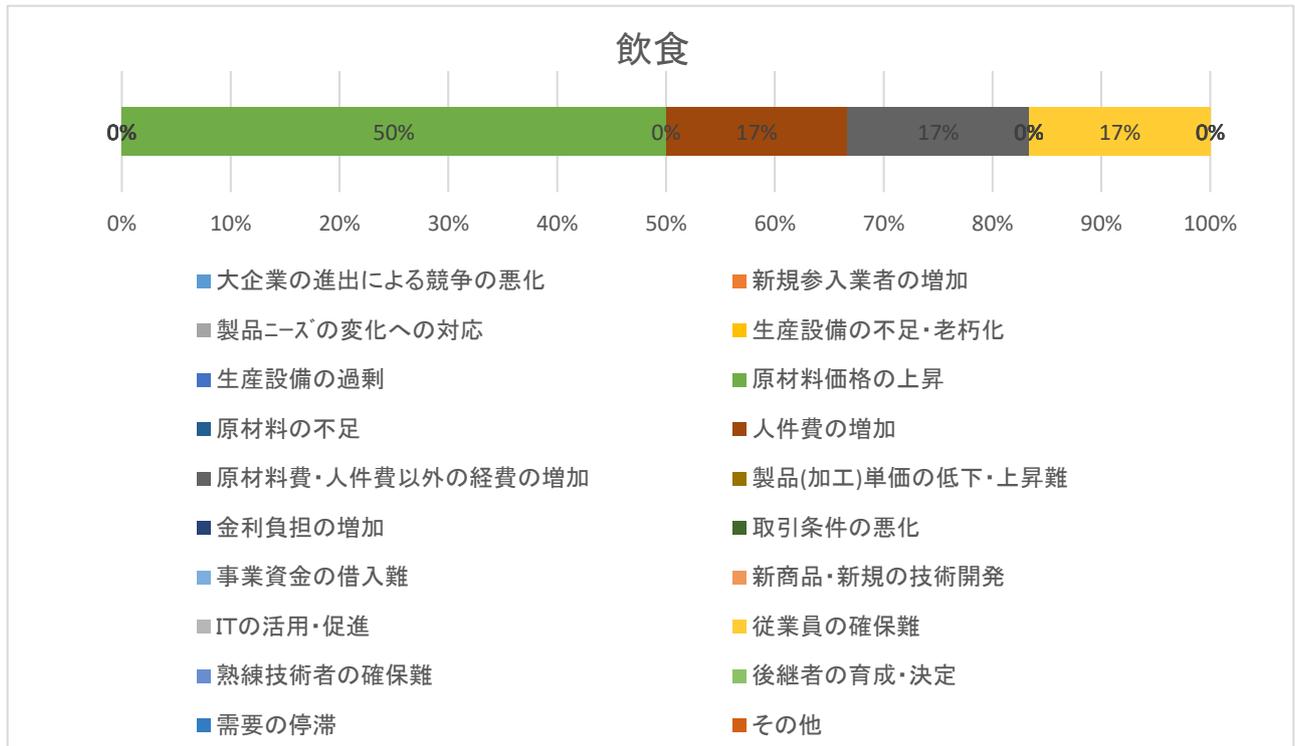
生産設備の過剰、原材料価格の上昇、原材料費・人件費以外の経費の増加、後継者の育成・決定、需要の停滞の5つが同率20%で経営課題に上げている。

(4) 建設業



建設業は、回収企業数が1社だったが、原材料価格の上昇、従業員の確保難、需要の停滞の3つの複数の経営課題を上げている。

(5) 飲食業



原材料価格の上昇が55%と最も多く、続いて人件費の増加、原材料費・人件費以外の経費の増加、従業員の確保難が同率17%となっている。

4. 貴社の業況、後継者、商工会の支援等、コロナの影響など、自由意見

- ・公共の建設工事が減少しているので、生コンの出荷が見通せない。
- ・ガソリン（軽油）値上がりがあり、多少きつい面が出てくる可能性がある。

- ・原材料価格の一部上昇があります。
- ・コロナの影響などで、お客様の減少（観光客）、経費（電気料金、ガス料金など）の値上り又原材料の値上がりなどで、経営は大変です。又後継者不足で店の存続も心配です。